

省エネルギー活動方針

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

我が国は、燃料資源の大部分を輸入に依存せざるを得ないエネルギー事情の下にあり、燃料資源を有効に利用するためのエネルギー使用の合理化は重要な課題です。また、エネルギー使用に伴って生じる二酸化炭素の排出によって地球温暖化問題が顕在化しており、この観点からも、徹底した省エネルギー対策が必要です。

防災科学技術研究所がエネルギー使用の合理化を進めることは、地球環境への負荷を軽減し、持続可能な社会に導く重要な活動であり、この省エネルギー活動方針はそのための基本方向を定めるものです。

自らの研究活動が地球環境に密接に関わっていることを認識し、省エネルギー活動をすべての組織と全員参加の下で行います。

目標 エネルギー総使用量の令和元年度比 5%削減を令和 6 年度までに達成する。

活動方針

1. エネルギー管理統括者（理事）を中心に、エネルギー管理体制の構築と充実を図る。
2. エネルギーを消費する設備の利用・保守等に関しては、日常的な行動様式の見直しを含め、標準的な手順や管理指標を設定し効率的な運用を行う。
3. エネルギーを消費する既設設備については、計画的なLED化等エネルギー効率の高いものへの更新を図る。
4. エネルギーを消費する設備の新規導入にあたっては、エネルギー効率に優れ、効果的な使用が可能なものを選択する。